

## 第 103 回番組審議委員会議事録

### 1. 開催年月日

令和 3 年 9 月 10 日（金）～30 日（木）

### 2. 開催場所

自宅にて同録 CD を聞いていただいたの審議

### 3. 委員出席者（委員総数 8 名）

（出席 8 名） 小林 高志・松本 祥二・石田 俊介・矢原 慎也・竹田 裕・小松佐穂子・小林海翔  
西條 晃司

（事務局） 藤田 徹・藤田 素子

### 4. 議題

- (1) 番組・イベントについて
- (2) 地域力アッププロジェクト
- (3) 番組審議

### 5. 議事の概要

#### (1) 番組・イベントについて

- ・6/30（水）JCBA 総会（ズーム会議）
- ・7/7（水）みすずさんと明るい方へ（ちひろさん番組）スタート
- ・7/20（火）こども新聞 58 号発行
- ・8/14（土）8:20 周南市役所から割込み放送（大雨による高齢者避難/全市）  
11:01 下松市役所から割込み放送（大雨による高齢者等避難指示）
- ・8/18（水）9:25、9:30、9:45 周南市、下松市役所からの訓練放送中止
- ・9/7（火）～16（木）HYS による保守点検（スタジオ・親局・中継局）
- ・9/15（水）9:25、9:30、9:45 周南市、下松市役所からの訓練放送
- ・9/6（月）HYS による放送設備定期点検（スタジオ・屋上・各階 EPS）
- ・9/21（火）パナソニックによる無線 LAN 点検（スタジオ・屋上・各階 EPS）
- ・9/25（土）しゅうなん FM 杯サッカー大会 U-11（参加 12 チーム）→ 延期
- ・9/28（火）下松市割込み放送設備定期点検
- ・9/30（木）こども新聞 59 号発行
- ・10/1（金）～7（木）開局 18 周年感謝祭ウィーク 特別版「ラリーボイス Jam784」放送  
10/1（金）FMフリーマガジン「ラリーボイス Jam Vol.23」発行

#### (2) 地域力アッププロジェクト

- ・ラジオくらぶ  
9/11 福川南小（出演辞退） 10/2 遠石小（出演延期） その他は予定通り
- ・こども新聞  
58 号（7/20 発行）配布中  
59 号（9/30 発行）

### (3) 番組審議

「Shunan Evning Wave～川柳コーナー」 毎週火曜日 17時30分

Pe: 松本 佳子

「お題」に沿って頭に浮かんだことばを、五七五で作って投稿!

思いつくまま、気の向くまま、自由律の句でもOK。

参加はメール・FAXで。

### 6. 審議内容

「Shunan Evning Wave～川柳コーナー」

- 川柳をテーマにしているということで、30代以上の方がこの番組を聞いているのではないかと感じた。冒頭の部分であった「・・・手を振ってみてください・・・」という部分で身近な存在に感じた。若い世代にもスポットを当てた話題にしても良いと思う。年間大賞などの大イベントがあればいいのかなと思った。高校生大会・中学生大会などを開いて地域をテーマにした川柳を募集することで地域教育につながると思った。
- ラジオ投稿番組の定番企画である川柳ですが、本番組もリスナーが自由が発想のもと、楽しんで投稿している姿が浮かぶ内容でした。MCを務められる松本佳子さんもご自身のエピソードや考えを交えながら投稿につきこみを入れるところがMCとリスナーの距離感の近さを感じ、それが活発な投稿につながるのだと感じました。
- パーソナリティの松本さんは、やわらかい口調でとても聞きやすい。明るい雰囲気が出ています。川柳のテーマが良い。個人的にもサラリーマン川柳が好きでとても癒されます。「はなまる」の方に賞品があると盛り上がると思います。賞品は高額でなくてもよいです。しゅうなんFMのオリジナルグッズなどがあると喜ばれると思います。
- 川柳コーナー、届いた順で読み上げて全員採用というのは良心的。今日のはなまるにプレゼントかと思ったら、HPに掲載ということで緩い感じ。1回読み上げて、感想や一言添えて、「改めまして」でもう1回読むのが当たり前だ丁寧。リスナーにわかりやすくされていました。今日のはなまるは、最初の作品。なかなか最初が1位になることはないので、よほどよかったという証拠。作品は素人感満載で、あまり上手過ぎないのが、味があっていいし、構えて聞かなくてもいいのかも。
- 家政婦のミタのようなネコで、そのドラマの女の人の名前をすぐに出してその人のモノマネをしながら答えてくれたので面白い。川柳を2回読んでくれるので、わかりやすい。自習中、友達とこそこそ話していたことが多かったので、先生が来たらやばい！！ってなる気持ちと一緒に面白い。今回のMVPを決めてくれるので、優勝を狙って川柳を考えよう！という気持ちになるので良い。
- 「川柳」と聞いたときにちょっと難しく敷居が高いイメージがあったが、パーソナリティの方の進行のおかげか、ラジオ番組全体の空気感として、難しく考えずに気軽に投稿できる雰囲気があったので良かった。視聴者が感じた日常の出来事を、素直に川柳に読んでもいいのだ、という空気感があった

番組内で選ばれた川柳の内容も、ネコのはなしだったり姪っ子さんのことだったり、身近でホッとするようなものが多くて、聞いていて共感したりほっこりした

ラジオを通して、季節を感じるができると思った

視聴者の感じる日常の出来事をただ投稿するだけでなく、「川柳」という形をとっていることがいいと思う（その人の「気持ち」を、シンプルに川柳に込められるから）

投稿者（ラジオの視聴者）の年齢層が幅広いことがすごいと思った（学生もいたことに驚いた。そもそもその年齢層の視聴者がすでにいたのか、ティーンズ・スクエアの影響なのか…）

特に問題点？などは感じませんでしたが、お題を視聴者から募集するとか、年間大賞（または半期ごとに、季節の変わり目ごとに春夏秋冬？）のようなものを作るあるいは、審査委員（地元の句会の方とか、地元の国語の先生とか…）をお呼びして、講評してもらおう…などしてはどうでしょうか？

- ジングスカンのBGMが印象的で、何が始まるんだというわくわく感を感じさせられた。

冒頭に、HPでも句を紹介している旨、HPへ誘導している一言があるのがよかった。

ゆっくり2回繰り返し詠んでくださり、すーっと耳に頭に入ってきて聞きやすかった。

HPで過去の川柳どんなのがあったのか見たかったけれど、検索方法がわからなかった。

- 松本佳子さんの声は自然に入ってくる、いい声ですね。

最初に自分の気になった川柳のお題、ラジオ、の話をつかみで話すことですよ、と導入として入りやすかったです。

川柳それほど崇高なものではなく本来五七五のリズムで人や社会を風刺する、大衆のためのものなので、ラジオを使い一般の方から募集とは大変間口のひろい、かつ効率的な方法です。

クスリと笑ったかわい、ムカついた、流行り言葉を混ぜたセンスを感じ内心つっこんでしまうなどなど、人の考えてることを少しのぞき見し、共感できたりする川柳が多くてよかったです。

かつ、結局率直な感想をPeさんがコメントするのは安心します。

## 7. 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容

- 全体的に好評だったことを伝えた。

土曜 12 時からの放送は、2 校の生徒たちがそれぞれに聞いてくれている様子であり、放送時間は問題なさそう。スタジオに置いた交換日記にもお互いの放送の感想を書いているので、とても微笑ましい交流ができています。

## 8. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法 事務所への備置、自社ホームページへの掲載

公表の内容 議事録

公表年月日 令和3年10月11日

## 9. その他参考事項

次回審議会 令和3年12月 日（土）10時30分～

## 第 103 回番組審議委員会議事録

### 1. 開催年月日

令和 3 年 9 月 10 日（金）～30 日（木）

### 2. 開催場所

自宅にて同録 CD を聞いていただいていたの審議

### 3. 委員出席者（委員総数 8 名）

出席 8 名、事務局 3 名

### 4. 議題

- (1) 番組・イベントについて
- (2) 地域カアアッププロジェクト
- (3) 番組審議

### 5. 議事の概要

#### (1) 番組・イベントについて

- ・8/14（土）8:20 周南市役所から割込み放送（大雨による高齢者避難/全市）  
11:01 下松市役所から割込み放送（大雨による高齢者等避難指示）
- ・8/18（水）9:25、9:30、9:45 周南市、下松市役所からの訓練放送中止
- ・9/7（火）～16（木）HYS による保守点検（スタジオ・親局・中継局）
- ・9/15（水）9:25、9:30、9:45 周南市、下松市役所からの訓練放送
- ・9/6（月）HYS による放送設備定期点検（スタジオ・屋上・各階 EPS）
- ・9/21（火）パナソニックによる無線 LAN 点検（スタジオ・屋上・各階 EPS）
- ・9/25（土）しゅうなん FM 杯サッカー大会 U-11（参加 12 チーム）→ 延期
- ・9/28（火）下松市割込み放送設備定期点検
- ・9/30（木）こども新聞 59 号発行
- ・10/1（金）～7（木）開局 18 周年感謝祭ウィーク 特別版「ラリーボイス Jam784」放送  
10/1（金）FM フリーマガジン「ラリーボイス Jam Vol.23」発行

#### (2) 地域カアアッププロジェクト

- ・ラジオくらぶ  
9/11 福川南小（出演辞退） 10/2 遠石小（出演延期） その他は予定通り
- ・こども新聞  
58 号（7/20 発行）配布中  
59 号（9/30 発行）

#### (3) 番組審議

「Shunan Evning Wave～川柳コーナー」 毎週火曜日 17 時 30 分

Pe：松本 佳子

「お題」に沿って頭に浮かんだことばを、五七五で作って投稿！

思いつくまま、気の向くまま、自由律の句でも OK。

参加はメール・FAX で。

## 6. 審議内容

### 「Shunan Evening Wave～川柳コーナー」

- 川柳をテーマにしているということで、30代以上の方がこの番組を聞いているのではないかと感じた。  
冒頭の部分であった「・・・手を振ってみてください・・・」という部分で身近な存在に感じた。  
若い世代にもスポットを当てた話題にしても良いと思う。  
年間大賞などの大イベントがあればいいのかなと思った。  
高校生大会・中学生大会などを開いて地域をテーマにした川柳を募集することで地域教育につながると思った。
- ラジオ投稿番組の定番企画である川柳ですが、本番組もリスナーが自由が発想のもと、楽しんで投稿している姿が浮かぶ内容でした。  
MC を務められる松本佳子さんご自身のエピソードや考えを交えながら投稿につっこみを入れるところがMC とリスナーの距離感の近さを感じ、それが活発な投稿につながるのだと感じました。
- パーソナリティの松本さんは、やわらかい口調でとても聴きやすい。明るい雰囲気が出ています。  
川柳のテーマが良い。個人的にもサラリーマン川柳が好きでとても癒されます。  
「はなまる」の方に賞品があると盛り上がると思います。賞品は高額でなくてもよいです。  
しゅうなんFMのオリジナルグッズなどがあると喜ばれると思います。
- 川柳コーナー、届いた順で読み上げて全員採用というのは良心的。  
今日のはなまるにプレゼントかと思ったら、HPに掲載ということで緩い感じ。  
1回読み上げて、感想や一言添えて、「改めまして」でもう1回読むのが当たり前で丁寧。  
リスナーにわかりやすくされていました。  
今日のはなまるは、最初の作品。なかなか最初が1位になることはないので、よほどよかったという証拠。  
作品は素人感満載で、あまり上手過ぎないのが、味があっていいし、構えて聞かなくてもいいのかも。
- 家政婦のミタのようなネコで、そのドラマの女の人の名前をすぐに出してその人のモノマネをしながら答えてくれたので面白い。  
川柳を2回読んでくれるので、わかりやすい。  
自習中、友達とこそこそ話していたことが多かったので、先生が来たらやばい！！ってなる気持ちが一緒に面白い。  
今回のMVPを決めてくれるので、優勝を狙って川柳を考えよう！という気持ちになるので良い。
- 「川柳」と聞いたときにちょっと難しく敷居が高いイメージがあったが、パーソナリティの方の進行のおかげか、ラジオ番組全体の空気感として、難しく考えずに気軽に投稿できる雰囲気があったので良かった。  
視聴者が感じた日常の出来事を、素直に川柳に読んでもいいのだ、という空気感があった  
番組内で選ばれた川柳の内容も、ネコのはなしだったり姪っ子さんしたことだったり、身近でホッとするようなものが多くて、聞いていて共感したりほっこりした  
ラジオを通して、季節を感じるができると思った  
視聴者の感じる日常の出来事をただ投稿するだけでなく、「川柳」という形をとっていることがいいと思う（その人の「気持ち」を、シンプルに川柳に込められるから）  
投稿者（ラジオの視聴者）の年齢層が幅広いことがすごいと思った（学生もいたことに驚いた。そもそもその

年齢層の視聴者がすでにいたのか、ティーンズ・スクエアの影響なのか…)

特に問題点?などは感じませんでした。お題を視聴者から募集するとか、年間大賞(または半期ごとに、季節の変わり目ごとに春夏秋冬?)のようなものを作るあるいは、審査委員(地元の句会の方とか、地元の国語の先生とか…)をお呼びして、講評してもらおう…などとしてはどうでしょうか?

- ジングスカンのBGMが印象的で、何が始まるんだというわくわく感を感じさせられた。

冒頭に、HPでも句を紹介している旨、HPへ誘導している一言があるのがよかった。

ゆっくり2回繰り返し詠んでくださり、すーっと耳に頭に入ってきて聞きやすかった。

HPで過去の川柳どんなのがあったのか見たかったけれど、検索方法がわからなかった。

- 松本佳子さんの声は自然に入ってくる、いい声ですね。

最初に自分の気になった川柳のお題、ラジオ、の話をつかみで話すことすっ、と導入として入りやすかったです。

川柳それほど崇高なものではなく本来五七五のリズムで人や社会を風刺する、大衆のためのものなので、ラジオを使い一般の方から募集とは大変間口のひろい、かつ効率的な方法です。

クスリと笑ったかわい、ムカついた、流行り言葉を混ぜたセンスを感じ内心つっこんでしまうなどなど、人の考えてることを少しのぞき見し、共感できたりする川柳が多くてよかったです。

かつ、結局率直な感想をPeさんがコメントするのは安心します。

## 7. 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容

- 全体的に好評だったことを伝えた。

土曜 12 時からの放送は、2 校の生徒たちがそれぞれに聞いてくれている様子であり、放送時間は問題なさそう。スタジオに置いた交換日記にもお互いの放送の感想を書いているので、とても微笑ましい交流ができています。

## 8. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法 事務所への備置、自社ホームページへの掲載

公表の内容 議事録

公表年月日 令和3年10月11日

## 9. その他参考事項

次回審議会 令和3年12月 日(土)10時30分～